

1 伏見稲荷大社周辺の歩きやすいまちづくり（新規） （平成30年度の方針）

伏見稲荷大社周辺で発生している混雑等の課題に対して、実態調査や関係機関による会議の立上げ等により、混雑時の緩和や観光の分散化を図り、地域住民の生活環境、観光客の安全を守る。

（平成30年度の予定）

- 4月～3月 ・伏見稲荷大社への訪問者の交通手段、
経路等、交通状況の調査
- ・本市関係部局や警察、専門家等による検討会議の立上げ・運営



【本町通と稲荷新道の交差点】

2 大岩街道周辺地域の良い環境づくりの推進 （平成29年度の実績）

- 6月 Bエリアまちづくり協議会設立とまちづくり協議会の開催
- 8月、2月 岡田山撤去連絡協議会の開催
- 4月～3月 地元及び大学との共汗による鎮守池及び監視小屋跡地などの環境整備やイベントの実施



【Bエリアまちづくり協議会の様子】



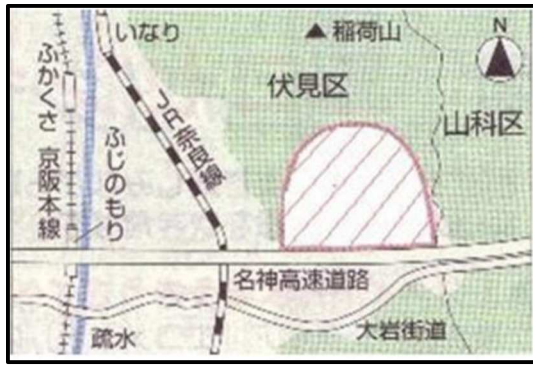
【岡田山撤去連絡協議会の様子】



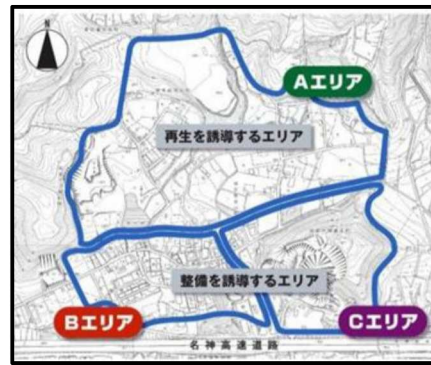
【地元及び大学との共汗による取組の様子】

（平成30年度の方針）

平成22年3月に策定された「大岩街道周辺地域の良い環境づくりに向けたまちづくりの方針」に基づき、関係局との連携の下、市街化調整区域における地区計画制度の活用と住民や事業者等に対する発意醸成の取組により、良い環境づくりを誘導していく。



【位置図】



【エリア図】

（平成30年度の予定）

鎮守池及び監視小屋跡地などの環境整備やそこでの取組を地元及び大学との共汗により行い、まちづくりの機運を盛り上げる。また、各エリアのまちづくり協議会を支援し、地区計画素案の作成に向けた取組等を進める。

3 住み続けられる深草東南部エリアのまちづくり

（平成29年度の実績）

- 4月～3月 住民参加による策定委員会等の開催，地域の行事の場での情報発信や意見聴取，印刷物等による情報発信
- 3月 まちづくりビジョンの策定



【藤城学区まちづくりビジョン】

（平成30年度の方針）

坂道が多く公共交通機関が通っていない深草東南部エリアにおいて，高齢者になっても住み続けることができるまちづくりのため，地域住民で策定したまちづくりビジョンを推進する取組が，「レジリエンス」の先駆的な取組となり，市内他学区のモデルとなるよう支援する。

（平成30年度の予定）

- 4月～3月 地域住民で策定したまちづくりビジョンを推進する取組への支援

4 ここ（心）から（体）元気に！健康長寿のまち・深草（新規）

（平成30年度の方針）

心と体の健康をテーマに深草の歴史・文化や『人財』を活かした様々なイベント等を実施し，健康長寿のまち・深草を実現する。

(平成30年度の予定)

- 5月, 7月 ・明治150年・深草の明治を歩いて健康増進
- 8月 ・笑いにふれて文化にふれて心の健康増進
- 9月 ・深草がんちゃん体操の普及啓発
・「ふかくさ春夏秋冬健康レシピ」の作成
- 11月 ・こころふかふかみんなのマップの作成
- 2月 ・深草健康フェスティバルの開催

5 子育てしたいまち・深草

(平成29年度の実績)

- 希望者への子育て応援者の訪問 申込件数 70件
- 事業案内ビラの配布(母子手帳発行・赤ちゃん訪問時に配布) 約800件
- 乳幼児向け絵本の発行(30年度の乳幼児健診受診者に配布) 1,000部



(平成30年度の方針)

地域力を最大限に活かし、行政と地域が連携して子育て家庭の孤立を防止するとともに、保健分野の行政支援をさらに充実させ、地域ぐるみで子育て応援する「子育てしたいまち・深草」の実現を目指す。

(平成30年度の予定)

- (1) 親しみのある深草地域マスコットキャラクター深草うずらの「吉兆くん」を活用したお祝い品に、親子歯ブラシセットと親子で取り組む食育情報を加え、親子の生活習慣を意識づける。
- (2) 地域の子育て応援者と専門職種(保健師・助産師・栄養士・歯科衛生士等)との交流会や研修等を充実し、支援者間の繋がりを深める。
- (3) 「吉兆くん」を地域のイベント等に貸し出し、子育てしたいまち・深草をPRする。

6 つながりと活力あるまち深草

(1) 深まるねっと

(平成29年度の実績)

4月～ 2月 「深まるねっと」開催(計6回)
: 参加者延べ180名



【深まるねっとの様子】

(平成30年度の方針)

まちカフェ事業『深まるねっと』では、昨年度に引き続き、「地域福祉」をテーマに、出会いと学びの場として住民同士のつながりを深めるとともに、今年度、新たに、まちづくり活動団体の個別課題を共に解決していく事業を実施する。

(平成30年度の予定)

5月～11月 「深草まちづくりカレッジ」開催(計3回予定)
5月～ 3月 「深草まちづくりサポート」実施(計3団体予定)(新規)

(2) ふかくさ自然環境再生ネットワークへの支援

(平成29年度の実績)

6月, 11月 一斉清掃ウォーク開催
: 参加者延べ120名
4月～ 3月 随時, 不法投棄への対応,
深草トレイルコースや大
岩山展望所の補修



【一斉清掃ウォークの様子】

(平成30年度の方針)

『ふかくさ自然環境再生ネットワーク』では、地域住民や大学と連携し、深草トレイルの環境整備や更なる魅力発信に取り組む。

(平成30年度の予定)

6月, 11月 一斉清掃ウォーク開催
4月～ 3月 随時, 不法投棄への対応, 深草トレイルコースや大岩山展望所の補修

醍醐支所の主な取組について

1 だいが地域活動若者応援隊

(平成29年度の実績)

- ・ 6月 「だいが地域活動若者応援隊」の結成
- ・ 7月～ 地域でのまちづくり活動への応援隊の派遣

事業名	件数	人数
小栗栖宮山子どもの居場所「あおぞら」	10	28
醍醐西子どもの居場所	7	33
醍醐西こどもまつり	1	3
お茶っこ「のあ」(小栗栖学区子どもの居場所)	2	4
池田民協子どもイベント「みんなであそぼ」	1	1
きたごとうキッズウィーク(広場・集会所開放)	2	4
子どもの居場所での文化体験企画検討	2	10
醍醐南団地宝寿会「健康と憩いの場」(高齢者の居場所)	1	4
池田東学区餅つき大会	1	7
小栗栖宮山学区総合防災訓練	1	2
北醍醐学区総合防災訓練	1	2
醍醐ふれあいプラザ	1	8
醍醐安心安全ニュースの作成	9	43
親子の約束ボードデザイン企画検討	1	7
計	40	156



(平成30年度の方針)

地域住民や学生等の若者を中心とした、地域とともにまちづくり活動に取り組む人材を募集し、地域で活躍できる機会を創出することで、地域のまちづくり活動の活性化を図るとともに、若者が自身の主体性を伸ばし、自らの生き方をデザインするきっかけとすること、そして将来的には地域コミュニティの担い手として活躍することを目指す。

(平成30年度の予定)

- ・ 子どもの居場所づくりにおける学習支援
- ・ 高齢者の居場所や学区防災訓練の活動支援
- ・ 若者応援隊による自主的な文化体験事業等の企画・実施

2 地域を挙げて支える「だいごっこ」の育み

(平成29年度の実績)

① 「子ども遊び学び食堂・醍醐ネット」の創設(平成29年6月)

醍醐地域における「子どもの居場所」の安定的な運営を支える仕組みとして、伏見区社会福祉協議会、伏見区民生児童委員会、ダイゴ5レンジャー隊及び醍醐支所の4者により協定を締結

② 「子どもの居場所」の実施状況

- ・ 「醍醐西子どもの居場所」(醍醐西学区)
- ・ 「ダイニングあんさんぶるわこう」(春日野学区)
- ・ 「小栗栖宮山子どもの居場所 あおぞら」
(小栗栖宮山学区)
- ・ 「お茶っこ『のあ』」(小栗栖学区)

③ だいごっこ絵画展

- ・ だいごっこ絵画展(作品数:284点)
平成29年11月1日～11月7日
パセオダイゴロー
- ・ だいごっこ絵画展 in 地下鉄駅(作品数:98点)
平成30年2月15日～2月21日
東西線:小野駅, 醍醐駅, 石田駅

④ だいごっこ育み研修会

平成30年3月2日(金) 醍醐支所
内容:小演劇と参加者のディスカッション



(平成30年度の方針)

地域主体による「子どもの居場所」の安定的な運営や取組の拡大を支えるために創設した「子ども遊び学び食堂・醍醐ネット」を活用し、居場所づくりの活動が更に進むよう積極的に支援するとともに、保育園等、児童館、幼稚園及び小学校で構成する「だいごっこ育み委員会」を中心に、PTAや子育て応援者等と連携し、地域ぐるみで子どもを育むまちづくりを推進する。

(平成30年度の予定)

① 「子どもの居場所づくり」の更なる推進(充実)

- ・ 実施学区の拡大(5学区へ)

② 子どもの学習支援の充実(充実)

中学生等を対象にした学習支援の拠点の増加に積極的に関わる。

③ だいごっこ絵画展の実施

- ・ 平成30年11月頃:パセオダイゴローにて
- ・ 平成31年2月頃:地下鉄駅構内にて

④ 子どもをはぐくむ研修・交流事業の実施

- ・ 平成30年8月以降:場所, 内容未定

3 健康長寿のまち・醍醐～だいきいきいき応援隊～

(平成29年度の実績)

- ① 健康講座(アウトリーチ)＋体操で住民同士の健康と絆とを深める大作戦
10月19日以降月1回(計6回)、石田学区において「健康と憩いの場」を開催。健康講座、体操及び茶話会等を通じて参加住民の健康増進を図るとともに、住民同士の交流を深め、地域の輪を広げた。
- ② おいでやす いきいき応援ひろば
10月26日及び2月27日に、「おいでやす いきいき応援ひろば」(MOM Oテラス)を開催。地域包括支援センターと連携し、介護や健康に関する相談や各種測定、体操、生活習慣病などの啓発を大型商業施設で行うことにより幅広い年齢層にPRした。
- ③ 食育指導員との連携による「防災食」講座
学区防災訓練において、非常時の食糧備蓄に係る意識啓発と、手軽にできる防災食の作り方講座を実施。日野学区、醍醐西学区で実施。



(平成30年度の方針)

健康長寿のまち・醍醐の実現に向けて、口腔ケアを促すための保育園・幼稚園での歯科衛生指導や、管内商業施設での健康イベント等を実施するほか、高齢化率の高い公営住宅の集会所等を活用した健康講座や体操等を実施することにより、あらゆる機会を捉えて、住民の健康づくりを進める。

(平成30年度の予定)

- ① 健康講座(アウトリーチ)＋体操で住民同士の健康と絆とを深める大作戦(充実)
公営住宅の集会所等で健康講座や体操、茶話会などを実施し、健康であることの大切さを認識してもらうとともに、参加者同士、更には参加者と地域役員の交流を促し、個々人が必ず誰かとつながりを持つよう社会や地域からの孤立化の防止を目指す。
 - ・ 石田学区において「健康と憩いの場」を継続開催するとともに、他学区(1学区)での開催を進める。

- ② おいでやすいきいき応援ひろば（**充実**）
醍醐管内及び近隣(桃山，深草)の地域包括支援センターと連携し健康イベントと介護相談等を行う。
・ MOMOテラスにおいて3回程度開催予定。
- ③ 歯っぴースマイル大作戦（**新規**）
多世代に共通する健康目標である「口腔清潔」をテーマに，歯と口の健康に関する意識啓発を図るため，11月ごろに管内商業施設において歯に関する啓発イベントを開催する。
また，醍醐管内の保育園・幼稚園に歯科衛生士を派遣し，フッ化物によるむし歯予防の取組を促す。
- ④ 食育指導員との連携による「防災食講座」
学区防災訓練において，非常時の食糧備蓄に係る意識啓発と，手軽にできる防災食の作り方講座を実施する。
- ⑤ だいがっこ食卓改善プログラム（**新規**）
食育指導員の協力による「行事食レシピ」を作成し，各種イベント等で配布して普及啓発に取り組むことで，食を通じた健康づくりを進める。
- ⑥ あなたのおそばで「健康教室」
醍醐管内のイベントや各種団体からの依頼に応じ，出張型健康教室等を実施する。